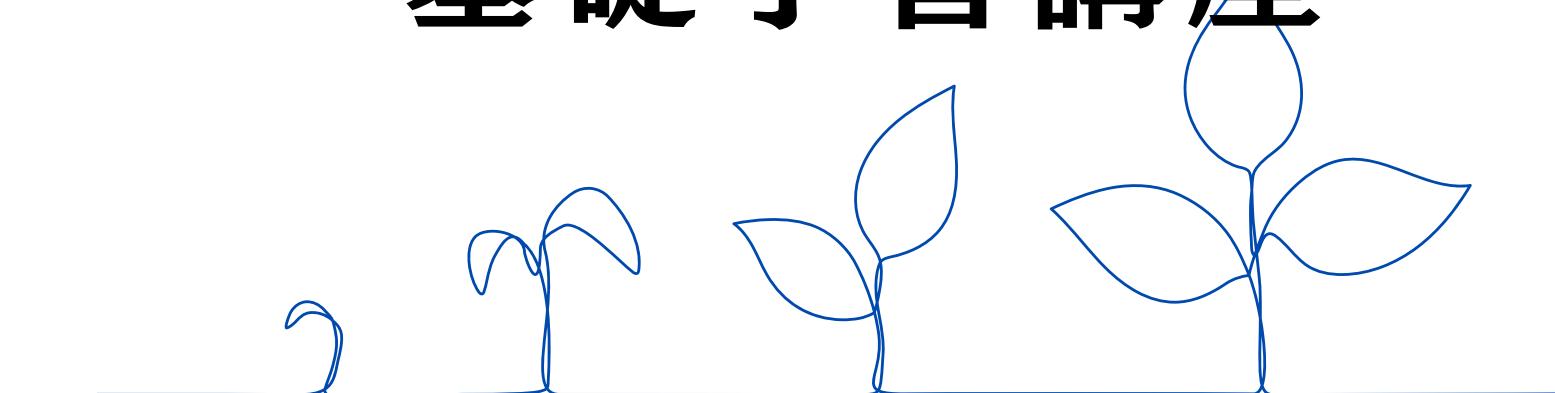




テクニカル分析

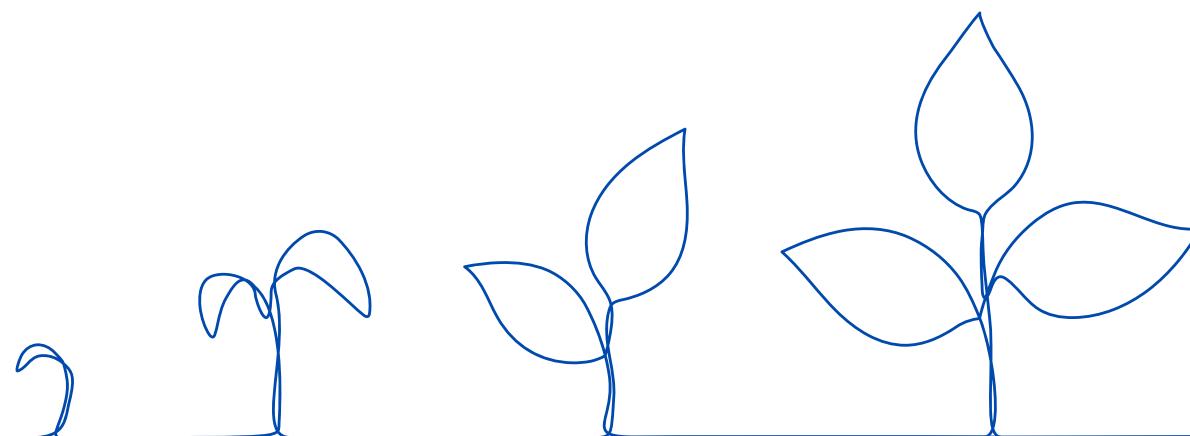
基礎学習講座





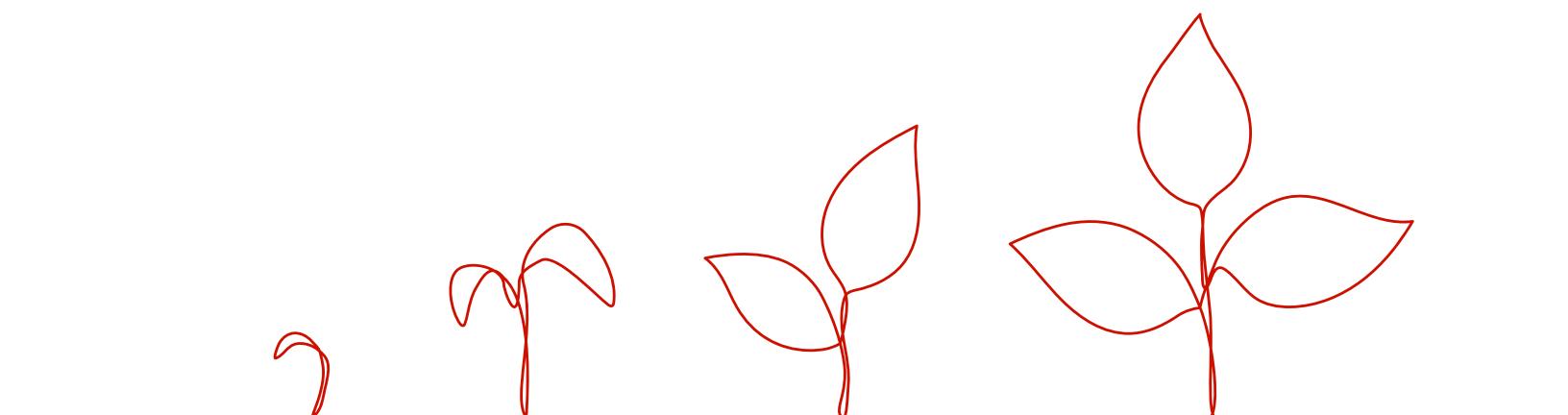
テクニカル分析とは？

FX取引で成功するためにはテクニカル分析という強力なツールをマスターすることが重要です。テクニカル分析は、過去の価格データやチャートのパターンを分析することで今後の相場の動きを予測する手法です。この分析手法では、経済ニュースや政策といった外部要因に頼らず、価格の動きそのものを観察し、そこから未来のトレンドを読み解くことを目指します。





なぜテクニカル分析が 重要なのか？



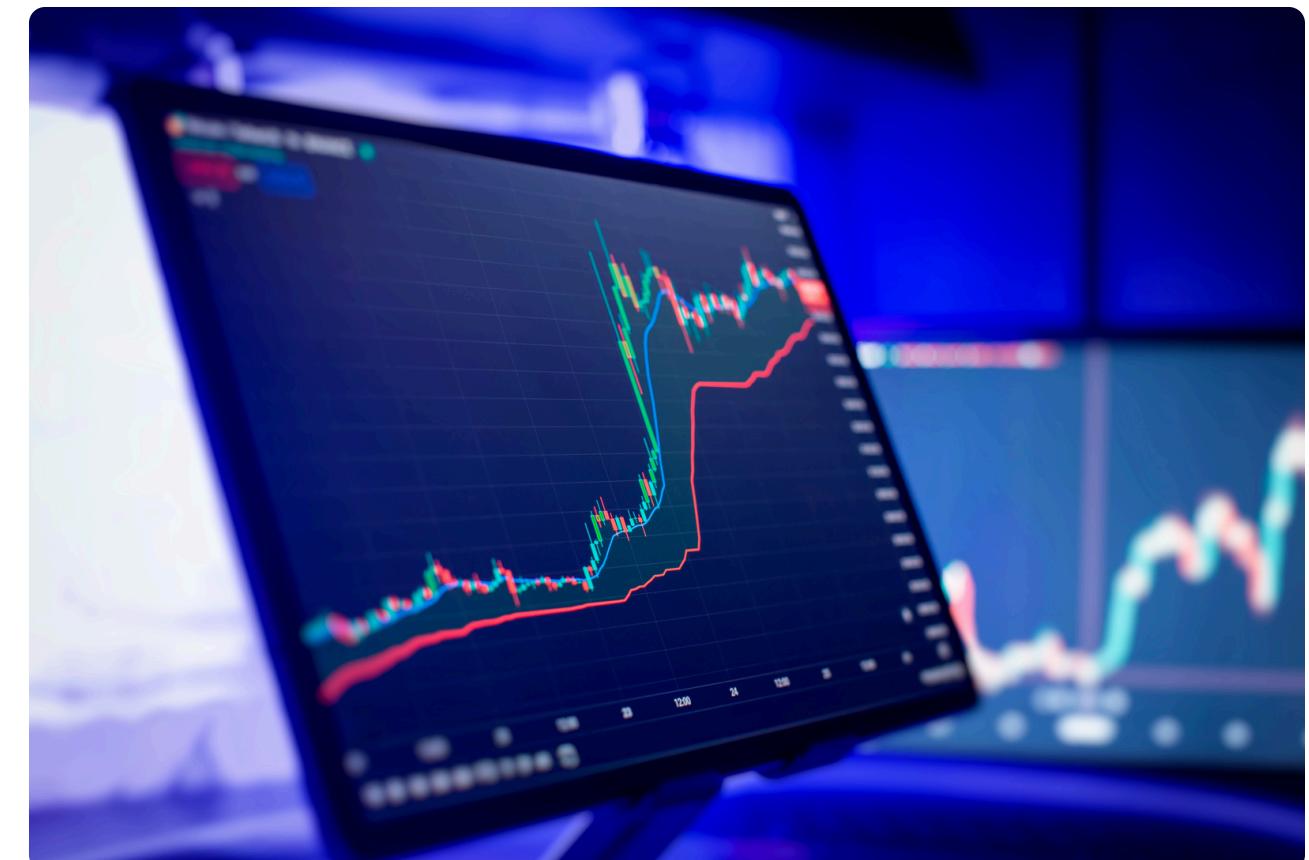
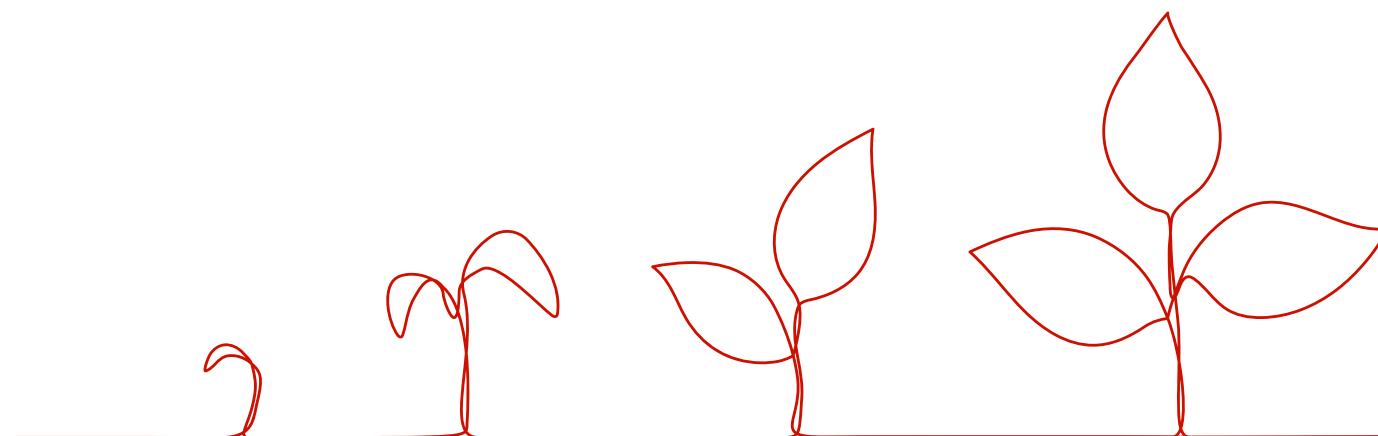


なぜテクニカル分析が 重要なのか?



短期的な取引に強い

テクニカル分析は、短期的な価格変動を捉えることに優れており、スキャルピングやデイトレードなどの短期取引に適しています。



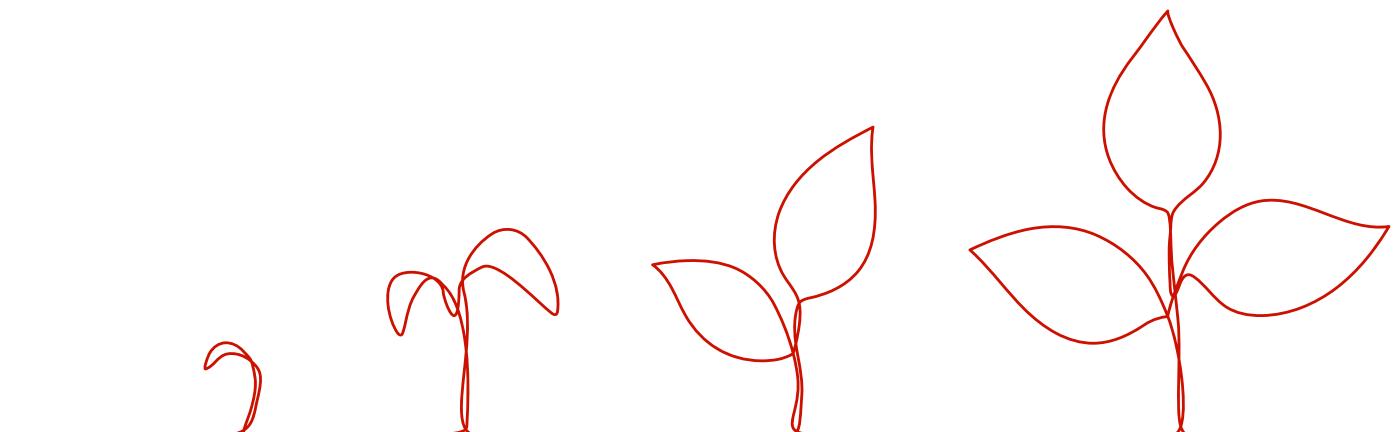


なぜテクニカル分析が 重要なのか？



客観的な分析

感情に左右されず、過去のデータに基づいて客観的に市場を分析することができます。



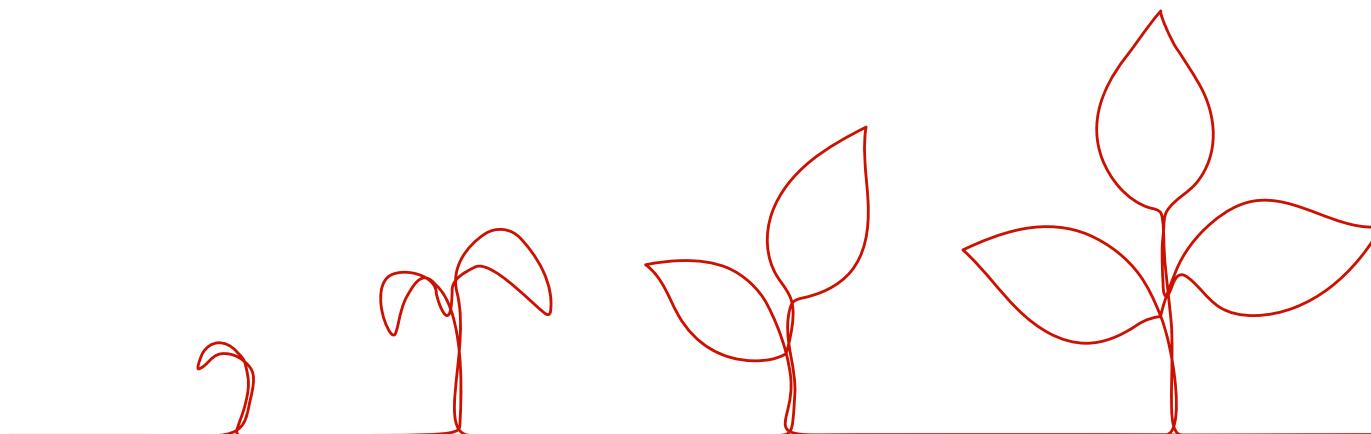


なぜテクニカル分析が 重要なのか？



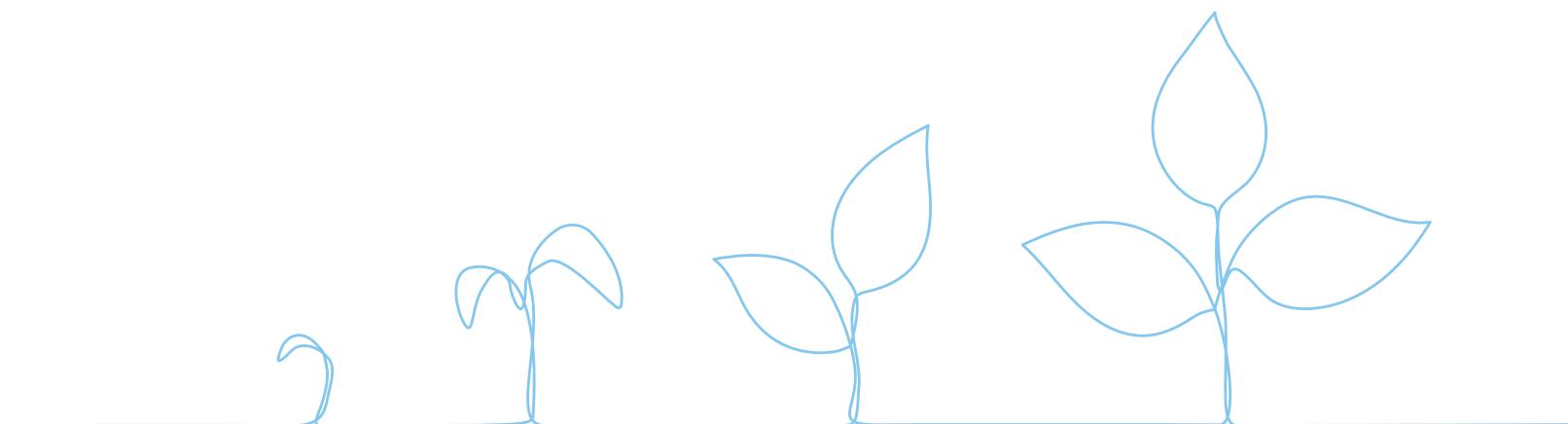
様々な手法がある

移動平均線、RSI、サポートライン、レジスタンスラインなど、様々なテクニカル指標やパターンがあり、自分に合った手法を選ぶことができます。





ファンダメンタルズ分析 との違い



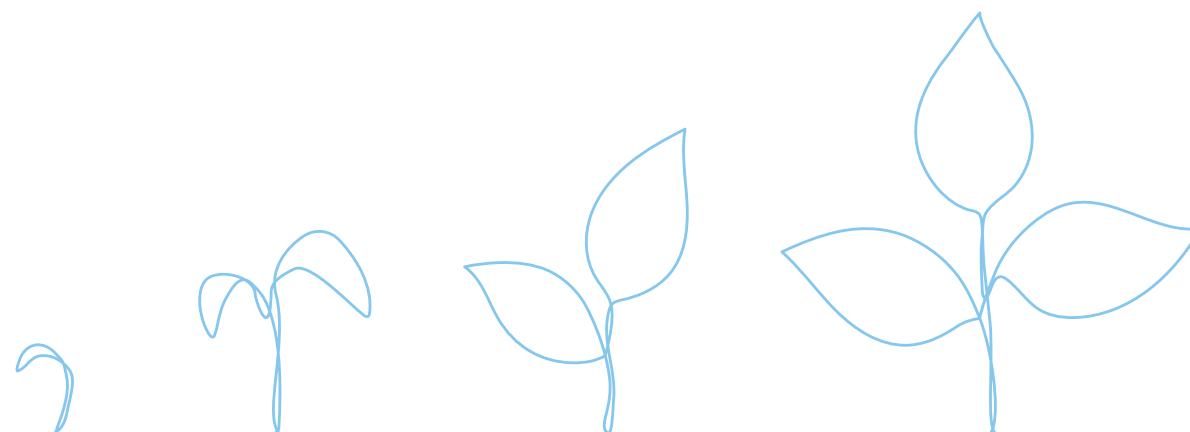


ファンダメンタルズ分析との違い

ファンダメンタルズ分析は、市場の外部要因(経済や国際情勢)を基にトレードの判断を行います。GDP、失業率、中央銀行の金利政策などが主要な要素です。

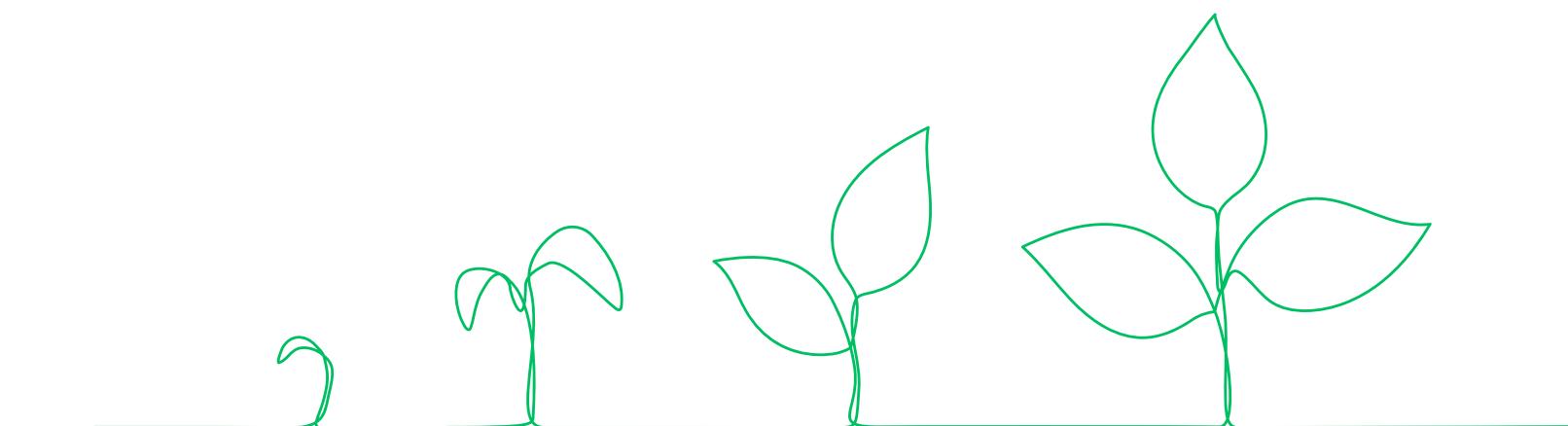
これに対してテクニカル分析は、あくまで市場の過去の動きに焦点を当てます。

経済指標、政治情勢、政策決定など市場の根本的な要因から相場を分析し「なぜ」市場が動くかを考える。





テクニカル分析の基本要素



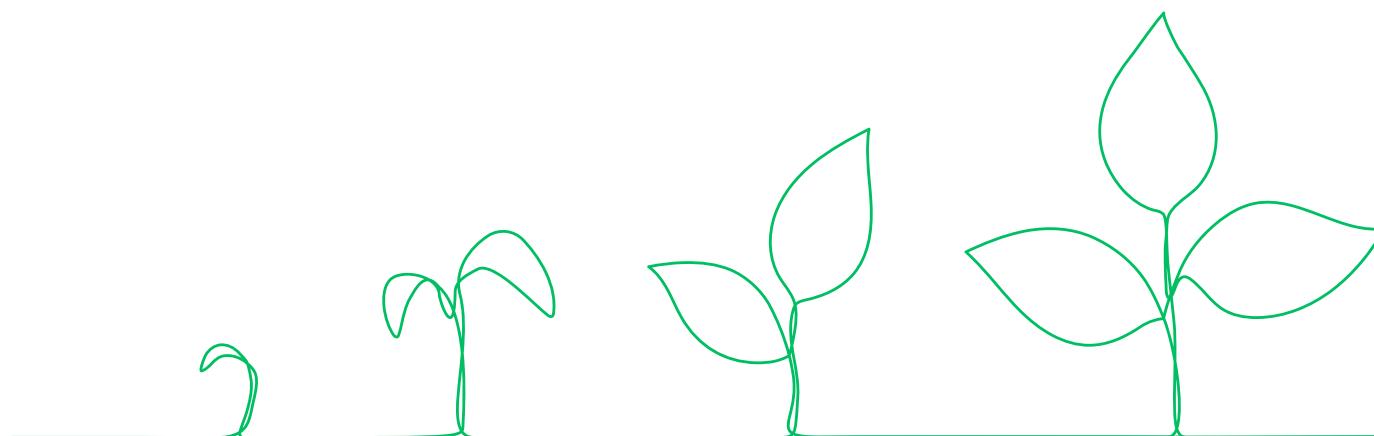


テクニカル分析の基本要素



移動平均線(MA)

過去の価格の平均を線で示したもので、トレンドの方向性を視覚的に捉るために使われます。移動平均線が上向きであれば上昇トレンド、下向きであれば下降トレンドと判断されます。





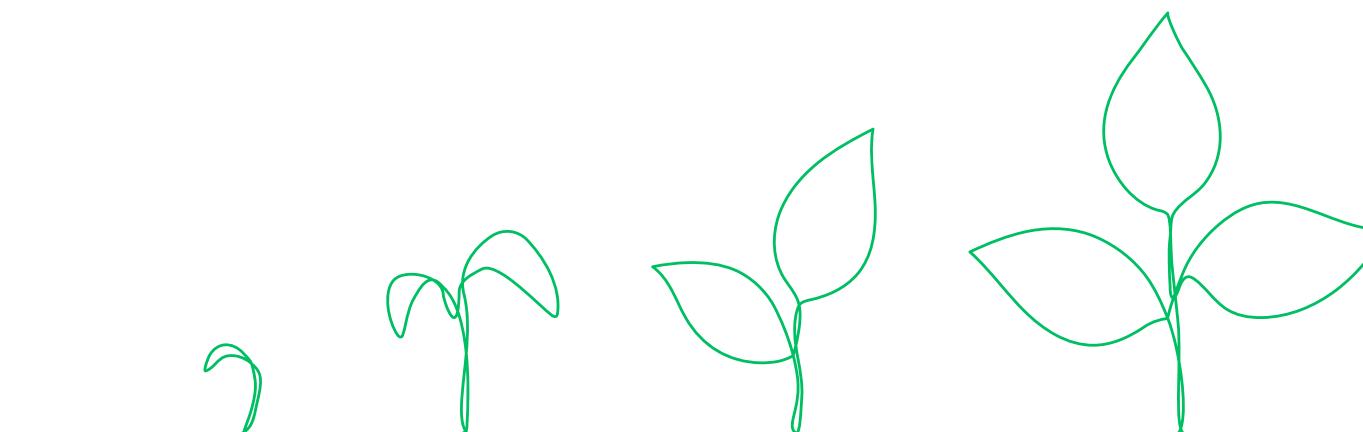
テクニカル分析の基本要素



RSI(相対力指数)

市場の「買われすぎ」や「売られすぎ」を判断するための指標です。

RSIが70以上であれば「買われすぎ」、30以下であれば「売られすぎ」と見なされ、
価格が反転する可能性があるとされます。



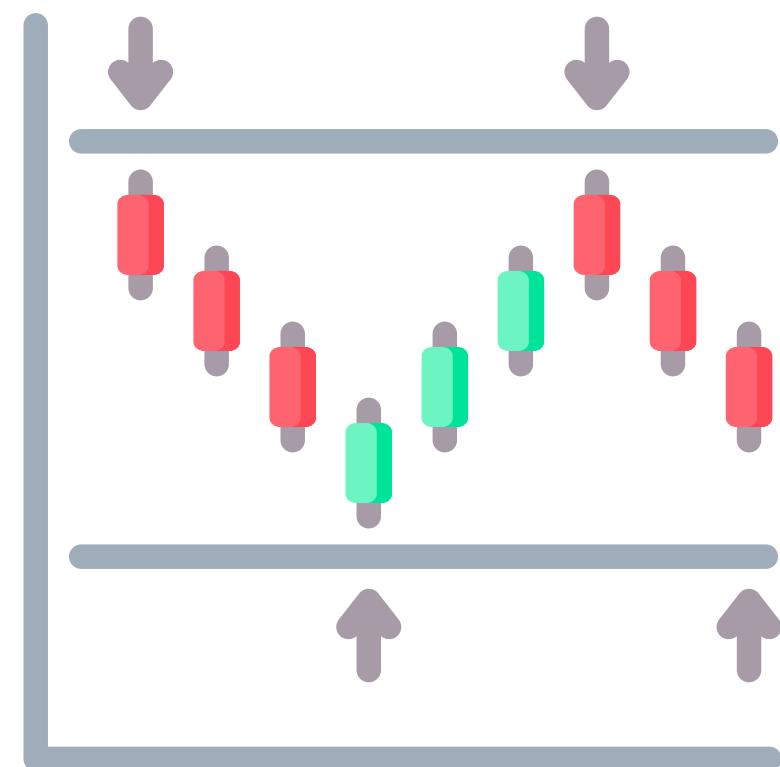
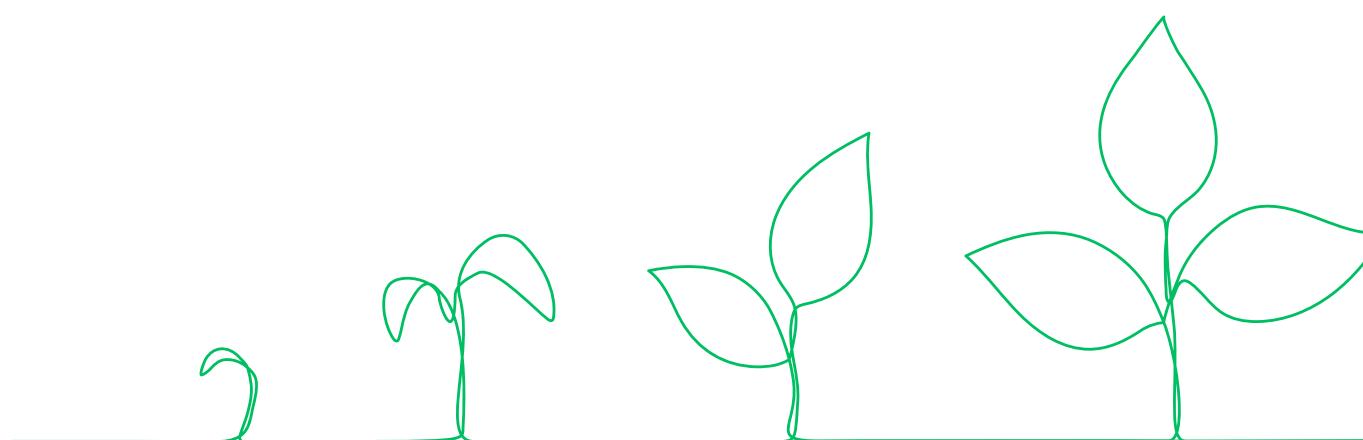


テクニカル分析の基本要素



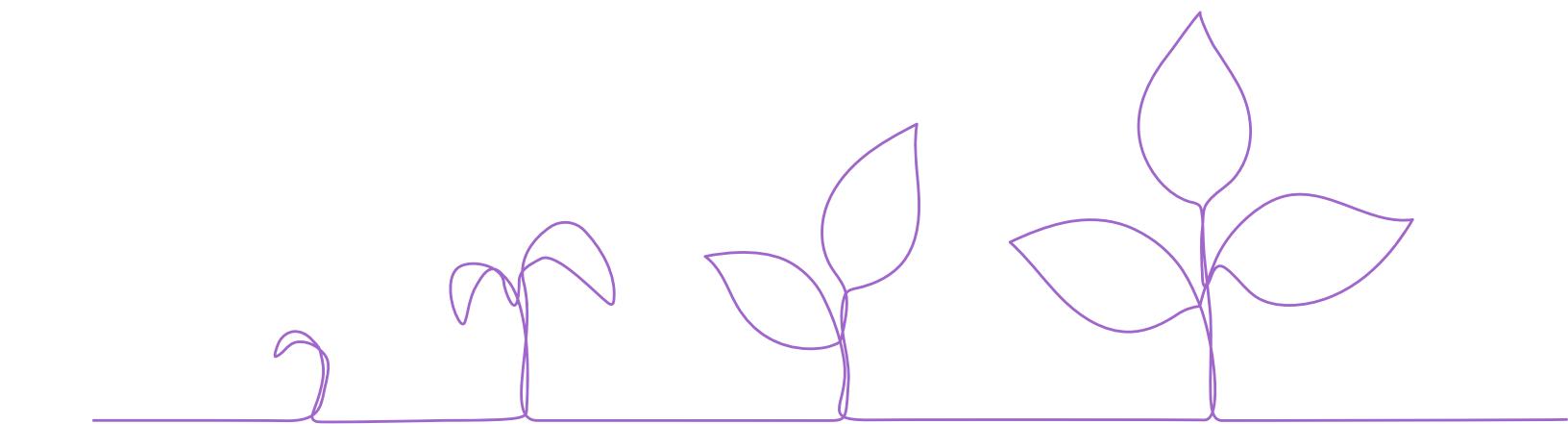
サポートとレジスタンス

サポートは価格が下落しても止まりやすいライン、レジスタンスは価格が上昇しても上がりにくいラインです。これらのラインを活用して、価格の反転ポイントを予測することができます。





テクニカル分析の注意点



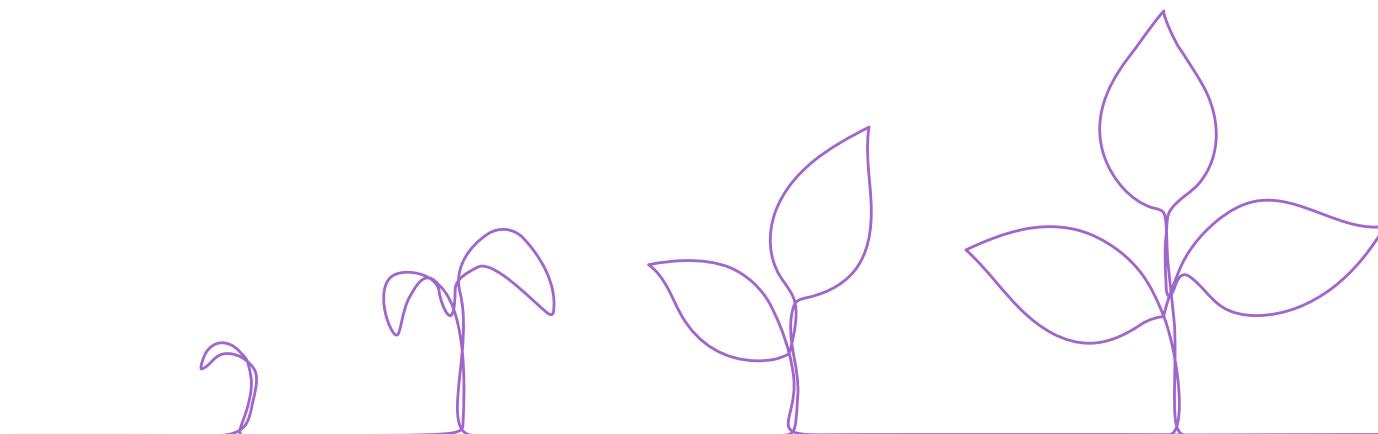


テクニカル分析の注意点



過去のデータが未来を必ずしも保証するわけではない

相場は常に変化しており、過去のデータやパターンが未来にも当てはまるとは限りません。



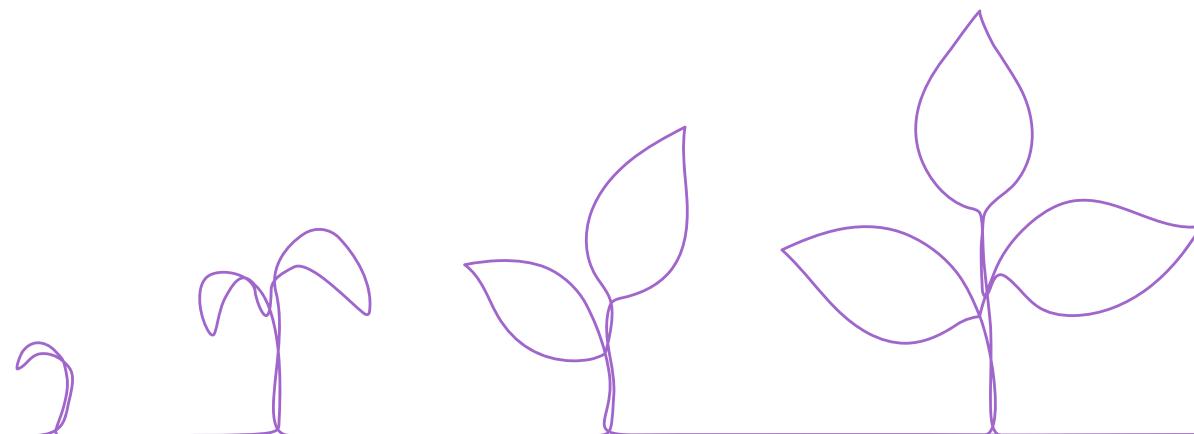


テクニカル分析の注意点



テクニカル分析だけでは不十分

経済指標やニュースなどのファンダメンタルズ分析も組み合わせて使うことが
重要です。



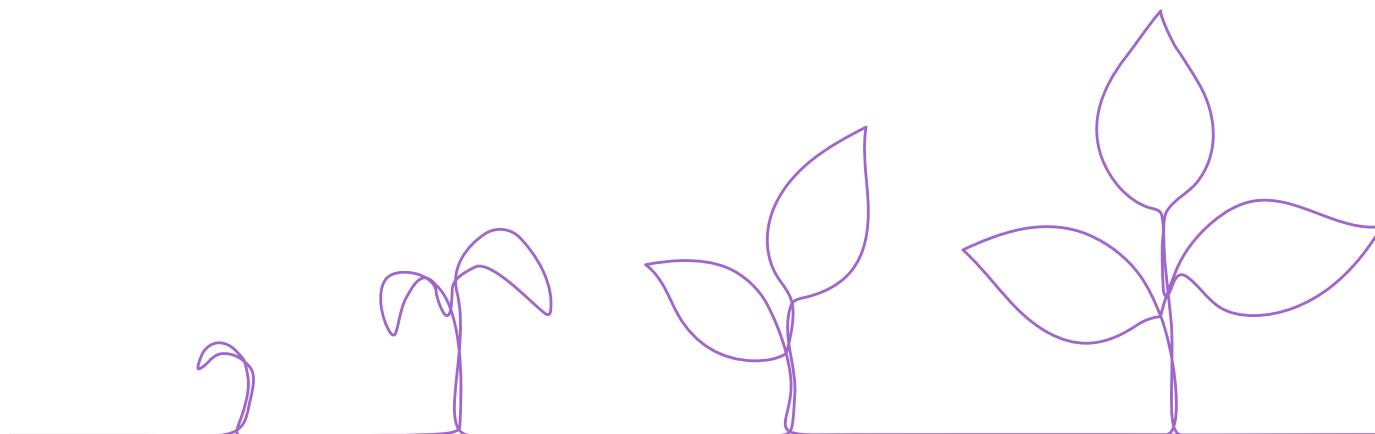


テクニカル分析の注意点



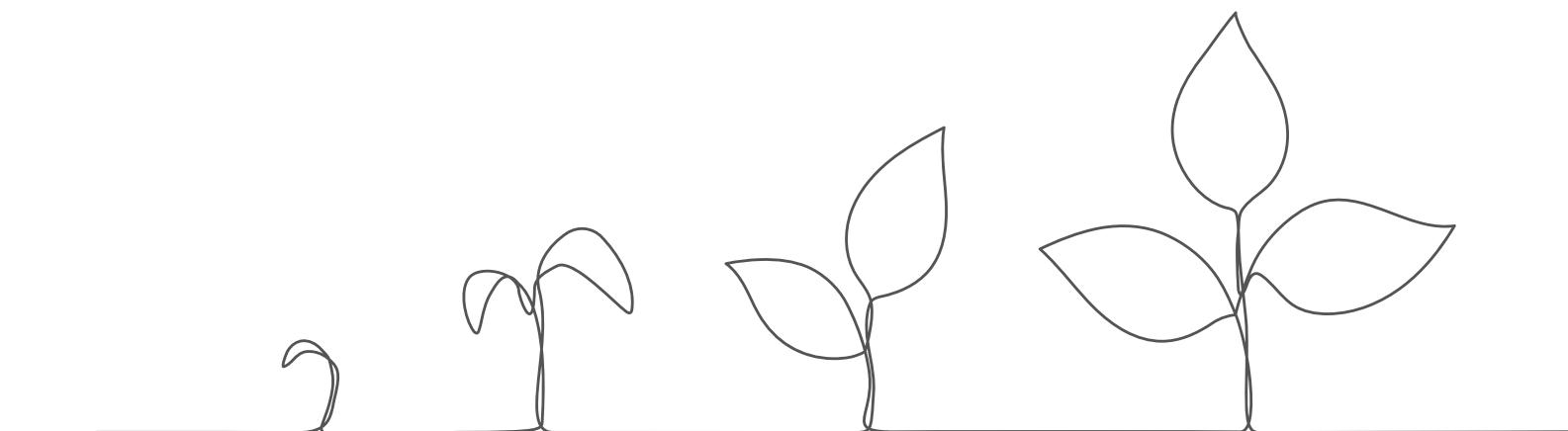
過信は禁物

テクニカル分析に頼りすぎると、大きな損失につながる可能性があるので、リスク管理も徹底することが重要です。





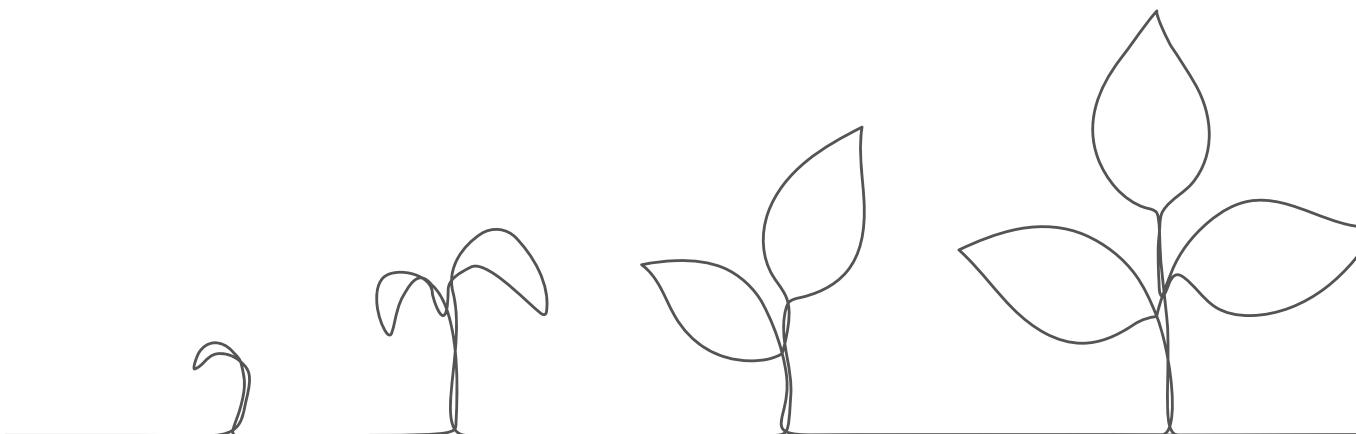
まとめ





まとめ

テクニカル分析は、過去のデータやチャートを基にして市場を冷静に判断するためのツールです。感情に流されずに規則的に分析を行うことで、より正確な予測ができるようになります。しかし、相場の変動要因は多岐にわたるため、他の分析手法との併用して、総合的に判断することが大切です。



プロトレーダーを目指す者が本気で磨ける場所



知識は力に! 検証は武器に! 学びを仕組みに! 勝ちを習慣に!